

< 参考資料 >

2020年2月5日

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所敷地内外における降下物中の放射性物質の核種分析結果

	採取地点	採取期間		試料濃度 (Bq / m ²) (半減期)		
		自	至	I - 131 (約8日)	Cs - 134 (約2年)	Cs - 137 (約30年)
福島第一原子力発電所	環境管理棟	2019年12月2日 11時35分	2020年1月6日 13時55分	ND	6.8	100
福島第二原子力発電所	情報棟	2019年12月2日 10時30分	2020年1月6日 11時20分	ND	ND	ND

Bq/m²=MBq/km²

本分析における放射能濃度の検出限界値(I-131が約11Bq/m²、Cs-134が約2.3Bq/m²、Cs-137が約3.0Bq/m²)を下回る場合は、「ND」と記載。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。